



Liaison

VOL .150
2019.1月号

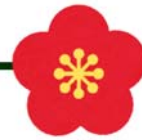
リエゾンとは
つなぐ、関係（仏）



謹賀新年



平成最後の年を迎えて



病院長 吉田 浩

新年、おめでとうございます。

旧年中は、変わらぬご支援、ご高配を賜り、感謝申し上げます。

平成の世が31年目に入り、今年5月から新たな時代の幕開けになります。

「国の内外、天地とも、平和が達成される」との祈念もあり「平成」の年号が選ばれました。平成の時代は日本にとり、戦争のない平和な時代だったとも言えますが、「大災害の時代」とも言われる様に、神戸大震災から東日本大震災など、自然災害の多い時代でした。清水寺貫主の今年の漢字は「災」でしたが、ぜひ「福」に転ずるようになればと思います。また、社会、経済、生活や医療内容も大きく変貌いたしました。今後は高齢社会の問題が、ますます大きくなるでしょう。

当センターは地域医療支援病院として、伊達市を中心とする県北地区の医療を担ってきております。地域医療の問題は高齢者の問題でもあり、様々な困難な問題は病院のみでは解決できず、他の医療施設、介護関係者や行政担当の皆様、等との連携がますます重要になって参りますので、ご意見などを賜れば幸いです。

昨年、当法人仁泉会では理事長が交代し、新理事長のリーダーシップの下、この困難な時期を乗り切るべく、一日一日を大事にして、皆様の信頼を高めるべく、努力いたす所存ですので、皆様のご高配を賜りたく、お願い致します。

Contents

- 1 新年の挨拶 2 地域連携の集いを開催 3 新任医師の紹介 4 学術講演会のご案内 永年勤続者表彰式を開催

今回のテーマ

「乳癌の診断と治療」

講師：国立病院機構渋川医療センター 横江隆夫 先生



横江 隆夫 先生

- 日時：平成31年 3月9日(土) 14時～15時
- 場所：北福島医療センター 1階 オーチャードホール

横江隆夫先生のご略歴

昭和27年 千葉県生
昭和52年 3月 群馬大学医学部卒業
平成 7年 4月 群馬大学医学部救急医学助教授
平成14年10月 群馬大学医学部臨床教授(併任)
平成15年 3月 渋川総合病院院長
平成28年4月 国立病院機構渋川医療センター 特命診療顧問

第16回北福島医療センター地域連携の集いを開催



平成30年11月14日(水)、ホテル辰巳屋に於いて「第16回北福島医療センター地域連携の集い」を開催し、地域医療機関や介護施設の先生、看護師、ケースワーカー、医療連携室の方々、当院医師・スタッフ等を合わせ、総勢121名の皆様にご参加いただきました。

講演会では、北福島医療センター院長 吉田浩より、講演「高齢者医療の問題 特に基準値(TC、HbA1c)などについて」、北福島医療センター血液疾患センターセンター長より、講演「多発性骨髄腫 治療の進歩」の演題で、お二人よりご講演いただきました。その後の懇親会では、和やかな雰囲気の中、参加者様同士で情報交換や交流を深めていただき、今後の地域連携に向けた有意義な時間を過ごしていただけたかと思えます。

医療関係者向けの

学術講演会のお知らせ

MRI検査の受診者が15万人に達したことを記念して、画像センター主催の学術講演会を開催します。MRIで全身を診る術と腰神経を診る最新技術について、この分野でご活躍されているお二人の先生のご講演を頂く予定です。

講師

東海大学工学部医用生体工学科 教授 高原 太郎 先生

福島県立医科大学整形外科学講座 教授 矢吹 省司 先生

- 日 時： 平成31年 3月16日(土) 16時～
- 場 所： ホテル辰巳屋 8階 瑞雲の間
〒960-8031 福島県福島市栄町5-1 TEL:024-522-5111(代)
- 対 象： 医師、医療関係者 様 (医師・技師・看護師など)

※講演会の詳細内容につきましては後日郵送にてご案内致します

新任医師をご紹介します。

平成31年1月から画像センターに着任いたしました佐久間光太郎です。福島市の出身で、福島県立医科大学を卒業後、福島県立医科大学の放射線医学講座を中心に研鑽を積んで参りました。画像診断全般が専門であり、主な資格としては放射線診断専門医、核医学専門医、PET核医学認定医があります。

学生時代も含め、北福島医療センターを訪れるのは初めてになります。まだまだわからないことばかりではありますが、院内の他科の先生方や地域の先生方の力になれるよう、今までに学んだことを活かして頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



佐久間 光太郎 医師

公益財団法人仁泉会 永年勤続者表彰式を開催しました



公益財団法人仁泉会職員の永年勤続者表彰式が12月15日、北福島医療センター・オーチャードホールで執り行われました。



これは長年にわたり職務に精励し、仁泉会の病院・施設の発展に貢献してきた職員を創立記念日である12月15日付で表彰するものです。北福島医療センターからは、今年度、勤続25年が1名、勤続10年が11名の計12名が受賞しました。表彰式では、木村 秀夫 仁泉会副理事長から受賞者に賞状と記念品、花束が贈呈されました。

佐藤喜一理事長は式辞で、「たった4人の職員で始まった小さな医院が、今や700人をこえる医療・福祉施設に成長したのは、今日の受賞者をはじめ、職員ひとりひとりの仕事への熱意の賜物」と、これまでの尽力に対し敬意を表するとともに、今後ますますの活躍に期待を示しました。



表彰者を代表して2名の職員があいさつに立ち、患者様と地域の皆様、上司や同僚、そして家族への感謝の言葉と、それぞれの25年間、10年を振り返った上で、「今後も患者様、利用者様の健康と、仁泉会の発展のために専心していきたい」と意気込みを語りました。

北福島医療センター 理念

私たちは、質の高い医療を提供し、地域に信頼される病院を目指します。



北福島医療センター 広報委員会
TEL 551-0551 FAX 551-0808

E-mail jmo@jinsenkaikai.or.jp
URL <http://www.jinsenkaikai.or.jp>